さあ 秋に向けて 住民と一緒に立ち上がろう

9・21大阪府議会開会日行動

9・15大阪市会開会日行動

カジノに反対する大阪連絡会が4万5000筆を超える署名を提出

9・21大阪府議会開会日行動

府民要求連絡会（府民連）は早朝宣伝、ランチタイム集会と府庁周辺パレードを展開。共産党の石川たえ府会議員は「物価高騰からくらしと中小企業を守る府独自の施策はゼロに等しい。カジノ撤退と万博中止、高校教育の完全無償化、高校つぶしは許さない」と議会報告しました。

9・15大阪市会開会日行動

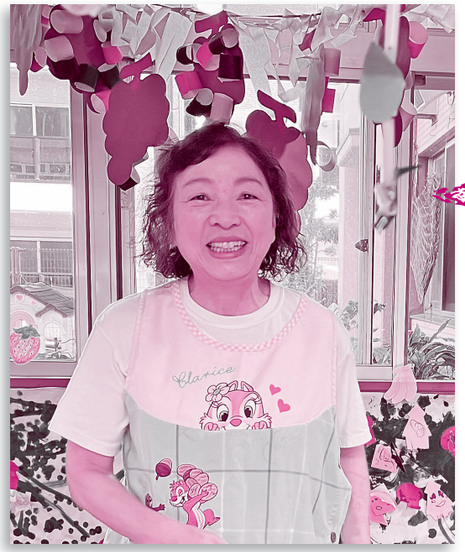
大阪市対策連絡会議（市対連）は大阪市役所周辺で宣伝とパレードを行いました。その後、カジノに反対する大阪連絡会は「大阪のカジノ中止・撤回を求める要請署名」45,010 筆分を府市IR推進局に提出し、「世界で最も一番危険なカジノ計画の撤回を」と強く求めました。

夢洲万博の中止とカジノストップへ！
悪政の防波堤として自治体の役割を

おおさか自治体の仲間
発行：大阪自治労連（大阪自治体労働組合総連合）　2023年10月15日　No.397

〒530-0041 大阪市北区天神橋一丁目13番15号
大阪グリーン会館４階　☎06-6354-7201　FAX06-6354-7206
E-mail:mado@osaka-jichiroren.jp
URL:http://www.osaka-jichiroren.jp

発行人／坂田　俊之　　編集人／尾崎　一美
毎月15日発行（１部10円）組合員の購読料は組合費に含まれています。



組合のことをどんどん伝えて関心をひろげたい

大阪自治労連関連評議会　幹事長
清水　久美子さん
東大阪市職労（東大阪市役所パート職員労働組合）

9月の東大阪市長選挙支援行動に参加すると、若い人たちの市政への関心がうすく、シール投票では「カジノに賛成」の声も。「子どもたちや若者がもっと世の中のことや政治のことに関心持てるようにしたい」と話す清水さんに、大阪自治労連執行委員で関連評議会事務局長の曽我友良さんがインタビューしました。

関連評議会事務局長
曽我　友良さん

定期大会の議長をして「この秋がんばろう」と

曽我　9月10日の大阪自治労連大会で議長をされましたがいかがでしたか？

清水　緊張しましたが、シナリオもきちんとされていて安心してすすめられました。討論では、多くの単組から「会計年度任用職員（以下「会計年度」）」のことが発言され、この「秋の交渉をがんばらないと」と思いました。また、若い保健師さん（大阪府職労）の「コロナ禍の壮絶な業務で心も体も追い込まれた時に、先輩や組合に出会ったことで今も前向きに働けている」という発言が印象に残りました。近くに頼れる先輩や組合があることが本当に大事だと思いました。

「ほこイカ3Tアクション」で正規も非正規も安心して働ける職場に

曽我　「ほこイカ3T（スリーティー）アクション」の取り組みでは大阪でも色々な成果がありますが今後の意気込みはどうですか？

清水　東大阪の非正規は「一般職非常勤」と「会計年度」があり、継続雇用になったことはいいことです。ただ、前は補助的な業務をしていたのが、今は正規職員と同じような仕事や責任を担うようになってきています。

曽我　だからこそ、正規職員をきちんと配置したり、非正規の身分を保障して正規も非正規も安心して保育できるようにしたいですね。

清水　東大阪市職労も「会計年度」の要求書を出す準備しています。賃上げもしたいですが、病気休暇や忌引き休暇など正規職員と格差をなくしたいです。また、「一般職非常勤」は休暇など正規職員と差があるにもかかわらず、再任用制度は正規と同じ扱いで賃金が65％になります。都合の良い扱いをやめさせて、みんなが改善できるようにがんばりたいです。

組合活動が仕事にも活きる

曽我　東大阪パート労組はすごく丁寧に組合活動の裾野を広げる取り組みしていますが、どんなことを意識されていますか？

清水　年に1回「おもちゃ作り」の自主学習会をしています。実際の仕事にすぐに活かせるので、未加入の人もたくさん参加しています。私自身、組合に入ってよかったと思うのは、他の園の色々な情報を交流や自主研修で学んで、仕事に活かせていることです。だから、未加入の人たちにも組合のことをどんどん伝えて関心持ってもらい、組合加入につながればと思っています。